

## 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

県内の新型コロナウイルス陽性者の報告数は第7週 2,333 人から第8週 1,486 人、第9週 1,348 人と減少しましたが、県では引き続き基本的な感染対策と年代・症状等に応じた受診行動をお願いしています。感染予防のため、定期的な換気やこまめな手洗いなどの感染対策を徹底しましょう。また、重症化リスクが低く症状が軽い方は自己検査をして、陽性の場合は「愛媛県陽性者登録センター」をご利用ください。

『愛媛県庁ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』⇒



### 発生動向の概況

**インフルエンザ**の定点当たり報告数は、第8週 7.5 人、第9週 7.0 人と横ばいで推移しています。地域別にみるとこれまで報告数が多かった西条保健所は減少傾向にありますが、今治保健所、八幡浜保健所では急増しており、特に今治保健所は注意報の基準値(定点当たり 10 人以上)を超えています。迅速検査の結果では、ウイルス型別が判明した症例のうち 99.8%が A 型でした。感染予防のため、マスク着用などの咳エチケットやこまめな手洗いを励行しましょう。

**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は、第7週 17.5 人から第8週 13.9 人、第9週 13.8 人と減少しましたが、依然として過去 10 年の同時期(第9週:平均 9.1 人)では最多となっています。地域別にみると松山市保健所、宇和島保健所で多く、四国中央保健所でやや多い状況です。特に四国中央保健所は第6週以降 3 週続けて増加しており、今後の動向に注意が必要です。冬から春にかけてウイルス性の感染性胃腸炎が増加する傾向にあるため、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)手袋、マスクを着用し、嘔吐物等が付着した環境(床、ドアノブ、リネン類など)は次亜塩素酸ナトリウム(塩素系の漂白剤)で消毒しましょう。

### 県内での感染症発生状況

全数把握感染症 医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

- 二類感染症：結核 4 例
- 四類感染症：重症熱性血小板減少症候群 1 例(70 歳代男性) レジオネラ症 1 例(60 歳代男性)
- 五類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例(60 歳代男性)  
梅毒 5 例(20 歳代男性、40 歳代男性 2 例、60 歳代男性、30 歳代女性)  
バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例(90 歳代女性)

新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 698 例

\*その他、新型コロナウイルス感染症の届出が 2022 年第 40 週から第 7 週に 232 例ありました。

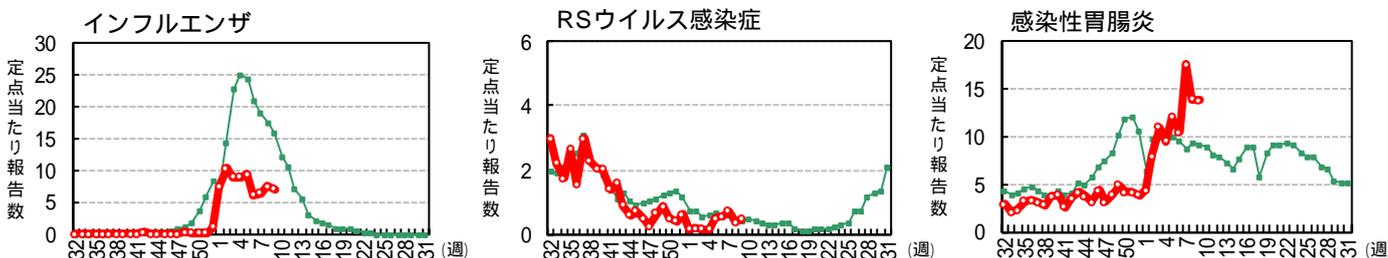
定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 7.0	横ばい。今治、八幡浜保健所で急増。今治保健所で注意報レベル。
RSウイルス感染症	➡ 0.5	横ばい。今治保健所で多い。西条保健所で散発。
感染性胃腸炎	➡ 13.8	減少。松山市、宇和島保健所で多く、四国中央保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ：[東予] A 型がまだ流行っています。 [中予] 減少しています。  
[南予] 多数発生しており増加傾向です。
- RSウイルス感染症：[東予] 今治市の方で少しみられるようです。 [中予] 流行っていません。  
[南予] 報告はありません。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎：[東予] 横ばいです。 [中予] わずかに見られます。 [南予] 報告はありません。
- 感染性胃腸炎：[東予] みられますが、やや減少しています。 [中予] 横ばいです。  
[南予] 多数発生が持続しています。

過去 30 週の動向 (●○ : 過去 30 週の動向、— : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。  
感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.lg.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.lg.jp) までお願い致します。

**-マダニによる感染症に注意しましょう！-**

愛媛県では第9週に重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の報告が1例あり、その後、患者の死亡が確認されました。この疾患はマダニによって媒介され、感染すると6日～14日の潜伏期を経て、発熱、消化器症状、頭痛、筋肉痛などの様々な症状を起し、重症化すると死亡する場合があります。県内の報告数は2015年以降、年間1～4例と横ばいですが、全国的には増加傾向にあり、2022年は過去最多の118例(速報値)の報告がありました。

マダニの活動が活発になる春から秋にかけて患者が増加する傾向があるため、これからの季節は注意が必要です。草むらや藪などのマダニの生息する場所に入る際は、肌を露出しない服装(長袖の服、長ズボン、足を完全に覆う靴など)を心がけ、マダニに効果のある防虫スプレー(ディート含有)を使用するなどマダニに咬まれないよう十分注意しましょう。咬まれた場合は、絶対にマダニを引き抜かず、そのままの状態ですぐに医療機関(皮膚科等)を受診し、処置してもらいましょう。早期に適切な治療を受けることが極めて重要ですので、発熱等の症状が出たら速やかに医療機関を受診し、感染の可能性があることを医師に伝えてください。



(2023年のデータは愛媛県第9週、全国第8週まで)  
1 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/ydata/11529-report-ja2021-20.html>

**病原体検出情報**

令和5年3月8日現在

- 第5週から第9週に西条、今治及び松山市で採取されたインフルエンザ患者検体から、インフルエンザウイルス AH3 型が8例検出されました。
- 第5週に今治で採取された感染性胃腸炎患者検体から、ノロウイルス(GII)とサポウイルスがそれぞれ1例、第7週に今治で採取された感染性胃腸炎患者検体からノロウイルス(GII)が1例検出されました。

**過去5週 検出病原体**

(2023年1月30日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
5	1/30～2/5	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
			インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		今治	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
				サポ	糞便	1
松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1		
6	2/6～2/12	松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
7	2/13～2/19	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		今治	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
8	2/20～2/26	松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	2
9	2/27～3/5	松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1

■ 月別病原体検出結果

検体採取月		2022			2023			合計
検出病原体		10	11	12	1	2	3	
ウイルス	コクサッキーA2			1				1
	コクサッキーA6	3	4					7
	インフルAH3			2	13	6		21
	ノロ				1	1		2
	サポ					1		1
ウイルス計		3	4	3	14	8		32
細菌	A群溶レン菌			1				1
細菌計				1				1

■ 臨床診断別検出結果 (2023年1月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	合計
インフルAH3	19		19
ノロ		2	2
サポ		1	1
ウイルス計	19	3	22

注) 表中の検出数は3月8日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。



# 愛媛県 定点把握五類感染症 2023年 第 8 週 (2023.2.20 ~ 2.26)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 <sup>5)</sup> 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 <sup>6)</sup> 80-
		1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	4) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)	
		* 迅速検査 A型	* 迅速検査 B型																				
保 健 所 別	四国中央	39	38			1	37								-	-						1	四国中央
	西 条	113	100		1	2	91				4												西 条
	今 治	109	109		13	1	36				4					1							今 治
	松 山 市	153	143	1		3	9	182	1	1	1	1	1				-	-	-	-	-	-	松 山 市
中 予	25	23				5	45				2												中 予
	八 幡 浜	11	10				40																八 幡 浜
宇 和 島	7	3				82		1															宇 和 島
	愛 媛 県	457	426	1	14	4	17	513	2	1	1	11	1			1						1	愛 媛 県
週 推 移	1週前	387	339	7	26	2	27	649	1			19		2		6						1	1週前
	2週前	368	320	9	21	3	22	387	1			17	1	1		5							2週前
	3週前	575	508	5	18	1	12	442	1	1		13		2		4							3週前
年 齢 別	0-5ヶ月							3															0
	6-11ヶ月	5	4			1	17				1	5											1-4
	1	13	11		2	2	66					6											5-9
	2	19	16	1	7	1	55						1										10-14
	3	24	23		1	2	62																15-19
	4	45	45		2	1	71																20-24
	5	45	43		1		48	1	1														25-29
	6	49	48		1		35																30-34
	7	45	44				37																35-39
	8	33	32				23	1															40-44
	9	31	31				18																45-49
	10-14	81	76				7	52															50-54
	15-19	10	8					8															55-59
	20-29 <sup>5)</sup>	5	4				1	18															60-64
	30-39	24	20																				65-69
	40-49	14	10																				70-
	50-59	8	6													1							
60-69	3	3																					
70-79 <sup>6)</sup>																							
80-	3	2																					

### 定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	7.8	-	-		.3	12.3								-	-						1.0	四国中央
	西 条	11.3	-	-	.2	.3	15.2				.7												西 条
	今 治	13.6	-	-	2.6	.2	7.2				.8				1.0								今 治
	松 山 市	9.0	-	-		.3	.8	16.5	.1	.1	.1	.1	.1				-	-	-	-	-	-	松 山 市
中 予	3.6	-	-			1.3	11.3				.5												中 予
	八 幡 浜	1.6	-	-			10.0																八 幡 浜
宇 和 島	1.0	-	-				20.5	.3														宇 和 島	
愛 媛 県	7.5	-	-	.4	.1	.5	13.9	.1	.0	.0	.3	.0		.1								.2	愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

### (参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月1日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



# 愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2023年2月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央						1		1				1				四国中央
	西条	2	2		8	8		5	5		2	2					西条
	今治	2	2					1	1		3	3		1			今治
	松山市	13	1	12	1		1		1		3		3	-	-	-	松山市
月推移	中予												6				中予
	八幡浜	1	1										2				八幡浜
	宇和島												3				宇和島
	愛媛県	18	6	12	9	8	1	8	6	2	8	5	3	13			愛媛県
年齢別	1月前	17	6	11	9	9		6	6		12	10	2	11			1月前
	2月前	15	5	10	12	11	1	7	6	1	4	3	1	7			2月前
	3月前	24	4	20	11	9	2	7	7		9	7	2	10			3月前
	0																0
年齢別	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19	2		2							1		1				15-19
	20-24	9	3	6				1		1	3	2	1				20-24
	25-29				1		1	2	1	1							25-29
	30-34	4	2	2	1	1		2	2		4	3	1				30-34
	35-39	3	1	2				1	1								35-39
	40-44													1			40-44
	45-49				1	1		2	2								45-49
	50-54				3	3											50-54
	55-59													1			55-59
	60-64																60-64
	65-69																65-69
	70-				3	3								11			70-

## 定点当たり報告数

保健所別	四国中央				1.0		1.0			1.0			1.0				四国中央
	西条	1.0	1.0		4.0	4.0		2.5	2.5		1.0	1.0		1.0			西条
	今治	2.0	2.0					1.0	1.0		3.0	3.0		1.0			今治
	松山市	3.3	.3	3.0	.3		.3	.3		.3	.8		.8	-	-	-	松山市
年齢別	中予												6.0				中予
	八幡浜	1.0	1.0										2.0				八幡浜
	宇和島												3.0				宇和島
	愛媛県	1.6	.5	1.1	.8	.7	.1	.7	.5	.2	.7	.5	.3	2.2			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月8日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2023年 第7、8週 (2023.2.13 ~ 2.26)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
7週	愛媛県	6.3	.7	.1	.7	17.5	.0			.5		.1		.8					
	近畿県	香川県	16.9	.6	.2	.0	10.1	.2			.3		.0						
		徳島県	6.1	.2	.0	.0	7.2		.0	.0	.3	.0	.0				.1		
		高知県	10.1	.3	.1	.4	6.7	.1	.3		.2				.1				
		全国	12.6	.3	.2	.5	7.3	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道	12.3	1.3	.2	1.1	3.2	.2		.0	.1	.0	.0		.2					
	東北	11.9	.7	.1	.6	8.4	.0	.0	.0	.3	.0	.0		.1	.1	.0		.1	
	関東	10.4	.1	.1	.4	6.8	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.3	.0	.0	.0	.0	
	甲信越北陸	19.9	.5	.3	.6	9.0	.1	.1	.0	.2	.0	.0		.3	.0	.0		.0	
	東海	6.0	.2	.2	.3	6.9	.1	.0	.0	.2	.0	.0		.2		.1	.1		
近畿	18.7	.2	.2	.4	6.9	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.1	.0	.0	.0	.0		
中国四国	8.4	.3	.2	.4	9.4	.1	.1	.0	.3	.0	.0	.0	.3	.0		.0	.0		
九州沖縄	15.1	.6	.3	1.0	7.5	.1	.3	.0	.3	.3	.0		.3		.0	.0			

(2.22集計)

8週	愛媛県	7.5	.4	.1	.5	13.9	.1	.0	.0	.3	.0		.1					
	近畿県	香川県	13.9	.4	.3	.1	7.8	.0			.5	.1	.0					
		徳島県	7.1	.1	.1		6.5	.1			.2							
		高知県	7.8	.1		.2	5.9		.2	.0	.2							
		全国	11.3	.3	.2	.5	6.2	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0
	北海道	11.3	1.3	.3	.9	3.0	.0	.0		.1	.0			.0	.0			
	東北	13.7	.6	.1	.5	6.8	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.1	.0	.0		.0
	関東	9.7	.1	.1	.3	5.5	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.2		.0		.0
	甲信越北陸	19.4	.5	.2	.5	8.3	.1	.1		.2	.0	.0		.2				.0
	東海	5.8	.1	.2	.3	5.9	.1	.0	.0	.2	.0	.0		.1		.1	.1	.0
近畿	14.2	.2	.1	.4	6.1	.0	.1	.0	.1	.0	.0	.0	.1	.0		.1	.0	
中国四国	8.1	.2	.2	.3	7.8	.1	.1	.0	.2	.1	.0		.1	.1		.0		
九州沖縄	12.6	.6	.3	1.0	6.6	.1	.3	.0	.3	.2	.0		.3		.0			

(3.1集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

